

高い作業性を誇る 新型計量装置付 ごみ収集車

NEW
新たに
バックマン®チルト
に対応!



回収物を
その場で計量!

シャフト式 スケールパッカー®

対応車種: プレスパック® / バックマン®チルト



シャフト式ロードセルの採用で、
計量装置無しの標準車と同等の
車両全高・投入口地上高・積載容積を実現!

プレスパック®

積込方式	対応車種	仕様	架装形式 (ボデー容積)
プレス式	3.5トン車級	標準	GB59-230 (5.9m³) / GB60-230 (6.0m³) GB66-230 (6.6m³) / GB71-230 (7.1m³) GB74-230 (7.4m³)
		高容積	GB69-230H (6.9m³) / GB83-230H (8.3m³)

バックマン®チルト

積込方式	対応車種	仕様	架装形式 (ボデー容積)
回転板式	2トン車級	標準	GB44-822 (4.4m³) / GB47-822 (4.7m³) GB51-822 (5.1m³) / GB53-822 (5.3m³)

シャフト式ロードセルを採用した 計量装置付で 高い作業性を実現!!

- 計量装置無しの標準車と同等の投入口地上高を確保し、ストレスなく、いつも通りの感覚で作業が可能です。
- 計量装置無しの標準車と同等の車両全高を実現し、高さ制限のある場所での作業性を確保するとともに、ごみ収集車のデザインを損ないません。
- 計量装置無しの標準車と同等の積載容積を確保し、高い積載性能を実現しています。

計量装置仕様

適応車種	2トン車級 (回転板式)	3.5トン車級 (プレス式)
ひょう量※2	3,000kg	4,000kg
目量	1kg (10kg可)	
精度	±10kg (ただし、分銅による精度)	

※1 計量装置無しの標準車

※2 上記ひょう量は目安です。

架装物によって異なりますので、詳しくは、弊社営業担当までお問い合わせください。

標準車※1と
同等の
車両全高

標準車※1と
同等の
投入口
地上高

標準車※1



回収物をその場で まるごと計量!



ごみ計量の4つのメリット

01

ごみの回収情報を知ることができる 情報の管理・活用

回収物の重量、日時などの情報を管理できるので、その情報を、ごみ減量の推進活動に活用することができます。

03

ボデー内のごみをまるごと計れる 過積載防止

ボデー内のごみの重量をまるごと計れるので、ごみ収集車による回収の際も過積載の心配がなく、安心して作業することができます。

02

回収場所でごみ重量を表示できる 情報開示

回収物の重量をその場で、正確な数値で示すことができるので、店舗や事業所、自治体、地域の皆様との信頼関係が高まります。

04

顧客別の積載重量がわかる 取引価格の明確化

お客様ごとの排出ごみ重量を正確に計れるので、それぞれの取引価格を明示することができます。

いろいろな回収形態に対応できます。



オプション

回収情報の作成や管理・活用方法にあわせて選択可能な計量支援ツール

計量支援システム

Scale Link®

※詳しくは単品カタログ(No. 1581)をご参照下さい。

計量装置付ごみ収集車とスマートフォンアプリ・専用WEBシステムを連携させることで、回収情報作成・記録・閲覧・管理をサポートするIoTシステムです。

※Scale Link®の利用には、Scale Link®専用アプリのインストールが必要となります。

※iOSには対応していません。

回収情報の作成・記録・閲覧を簡素化! 回収情報の管理を効率化!

極東開発工業株式会社

本社 / 大阪府大阪市中央区淡路町2-5-11 〒541-8519
TEL (06) 6205-7800 www.kyokuto.com

拠点情報は
こちらから



極東開発工業公式 SNSアカウント

最新情報を
随時お届けしています。



- 本カタログ掲載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。●掲載の写真にはオプション仕様を装備している場合があります。
- 本カタログ掲載の製品には、製品情報を記録・蓄積するシステムが導入されています。詳細につきましては、弊社ホームページの該当情報にてご確認ください。
- 製品カラーは撮影条件及び印刷インキの都合上、実際の色とは多少異なって見える場合があります。
- ご使用にあたっては、添付の取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
- 社名・商品名・ロゴ等は各社の商標、または登録商標です。●このカタログは、2024年12月印刷のものです。



カドミウム・鉛・水銀 及び 六価クロムの
削減を実現した製品です。